

主催：大阪市教育委員会・大阪密教美術保存会



大阪市 非公開文化財の特別公開事業

大宮神社 伝豊国大明神坐像

2026年3月22日(日)～3月23日(月) 午後1時～4時

於：旭区大宮3丁目 大宮神社社務所

資料代 100円

(大阪メトロ谷町線 千林大宮駅 2番出口から 西へ徒歩7分)

大阪市 非公開文化財の特別公開

大宮神社 伝豊国大明神坐像

主催：大阪市教育委員会・大阪密教美術保存会 共催：朝日新聞社

大宮神社は、旭区大宮に社地を構え、大宮八幡宮とも称される神社です。江戸時代には大坂城の鬼門の守護社として信仰を集めていました。伝豊国大明神像は、境内の摂社高良社にまつられる神体で、等身大の男神像です。衣冠束帯姿の堂々とした威厳のある体躯と、笑相の表情が印象的な、市域有数の神像彫刻のひとつになります。通常は非公開ですが、期間を限定して、特別に、一般のみなさまに公開していただけることになりました。本事業での公開は、2021年以来の2回目となります。

大阪密教美術保存会 会長 玉島 興雅

日時：2026年3月22日(日)
～3月23日(月)
午後1時～4時(入場3時半まで)
※24日(月)のみ、午後6時～8時
(入場7時半まで)も公開します。

場所：旭区大宮3-1-37
大宮神社 社務所
大阪メトロ 谷町線 千林大宮駅
2番出口から 西へ 徒歩7分

資料代：100円(学生無料)
※申し込みは不要
文化財保護課学芸員の解説あり



問い合わせ先：大阪市教育委員会文化財保護課
電話：06-6208-9168
会場には段差があります。